

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	NIFS KANOYA FC	A	○ 2 - 1	大学生が相手ということで運動量では負けるが、集中して守備から入ることを選手たちに確認し臨みました。前半を無失点で折り返せたことが良かった。ただ、後半先制後すぐに失点したことは修正が必要である。 1試合を通して高い集中力をもってゲームに臨んでいた。気温も高く交代選手が少ない中選手たちは良く走っていました。選手たちを褒め称えたい。
2	沖縄SV	H	● 0 - 3	まずは早い時間に失点をしないように試合に臨みました。相手のピッチを大きく使った攻撃に対し守備の時間が長く、きつかったが、選手たちは運動量も多くよく守れていた。しかし前半2失点、後半1失点と相手が1枚上手でした。 攻撃に関しては、カウンターでチャンスを作りたかったのですが、守備で体力を消耗し中々全体で攻撃に厚みがなく、単発で終わってしまった。 開幕2連戦で勝ち点3を獲れたことは良かった。今後も連戦になるので、この2試合の悪かったところを修正し次節に臨みたい。 最後に九州リーグ開幕に際して、九州サッカー協会・社会人連盟・運営いただいた沖縄県の皆様、ボールパーソンの沖縄SVU-15の皆様大変お世話になりました。今後ともよろしくお願ひいたします。
3	J.FC MIYAZAKI	H	● 1 - 2	前節同様に守備の意識を高く持って試合に臨みましたが、開始直後に失点し、苦しい立ち上がりとなりました。改めて試合の入り方を考えさせられる試合となりました。何とか1点は返せたものの、まだまだ身体的・精神的に成長しなければならないと感じました。次節には少しでも成長できた結果を見せたいと思います。 最後に運営して頂いたJ. FC様、宮崎県サッカー協会様、ボールパーソンの皆様ありがとうございました。
4	九州三菱自動車	A	● 0 - 1	この試合もまず守備から入り、早い時間に失点をしないことをテーマに臨みましたが自分たちのミスから失点し、追いかける展開となり苦しい試合でした。 失点に関してはトレーニングからチーム内で綿密にコミュニケーションをとって改善していきたい。 また、ゲーム展開を変えられるようなベンチワークも必要と感じた。開幕戦以来、勝ち点を獲れていないが次節は勝ち点3を獲れるようにしたい。 最後に運営いただいた、福岡県サッカー協会、九州三菱自動車サッカー部、審判団、ボールパーソンの皆様ありがとうございました。
5	九州総合スポーツカレッジ	H	○ 3 - 1	今季初のホームゲームということで、たくさんの方に応援いただき勝つことが出来、安堵しております。 九州リーグ、天皇杯県予選を通し4連敗中で勝ちが欲しい試合でした。選手全員が戦う気持ちを見せてくれ、最後まで走り切ったことで勝てたと思います。 ただ、毎試合同じように守備の部分で修正が必要などころがあるので、トレーニングからコミュニケーションをとって改善していきたい。 負傷者、警告者が増えてきているので、そこにも気を付けていきたい。 運営いただいた佐賀県サッカー協会様、審判団の皆様、佐賀LIXIL FC様、ボールパーソンのFC. ALLURE JAPAN様ありがとうございました。
6	佐賀LIXIL	H	○ 3 - 2	今回は佐賀ダービーでした。ATにお互い得点する接戦でしたが、勝ち点3を取ることができました。 たくさんの方に応援いただいた中で勝利することができてよかった。皆様の応援が選手の力になったと思います。ありがとうございました。 このような接戦をものにできるようになったことはチームとしての成長を感じました。ただ、勝ち点は取ったが悪い部分があったので修正をして次節に臨みたい。 最後に佐賀県サッカー協会東様、社会人連盟様、審判団の皆様、ボールパーソン・エスコートキッズの川副少年の皆様ありがとうございました。
7	海邦銀行SC	A	● 1 - 2	今節はFP11名、GK2名の少人数での遠征でした。 いつもの悪い癖で先制され、追いかける展開になってしまった。 前半は守備に追われる場面が多かったが、後半は立て直し決定機を作ることが出来た。同点に追いつき、逆転を狙ったが、相手の守備を崩せずATに勝ち越されてしまった。 やはりGKとの1対1やフリーでのシュートを決めきれないとこのような結果になってしまう。ケガ人も出ましたが残り2節で勝ち点を獲って4位以内を目指したい。 最後に運営いただいた沖縄県サッカー協会・社会人連盟様、海邦銀行サッカークラブ様、ボールパーソンの高校生の皆様ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
8	日本製鉄大分	H	● 1 - 3	<p>前期4位に入るために、勝ち点3が欲しい試合でした。</p> <p>立ち上がり先制し、前半はこちらのペースで展開できていたが、後半は守備に追われ我慢の時間帯が続いた。</p> <p>やはり連続で失点してしまうと、メンタルが落ちてしまうところがあり、逆転するまでのパワーが出せなかった。</p> <p>失点に関しては、2失点はセットプレーと、クロスボールの対応ミスであり、もっとリスクマネジメントを徹底させる必要があると感じた。</p>
9	熊本県教員蹴友団	A	○ 3 - 2	<p>前期最終戦で、前期4位以内を逃したが昨年の勝ち点を上回れるように勝ち点を目指しました。</p> <p>相手に先制されたが、追いつき90分に逆転できた。</p> <p>攻撃面に関しては、ブロックを作って守備をしてくる相手に対し丁寧に繋いで崩していく形が少しずつ、できてきていることはチームとして成長を感じました。</p> <p>最後に運営及び対戦いただいた、九州社会人連盟様・日本製鉄大分サッカー部様・九州総合スポーツカレッジ様・審判団様・ボールパーソンの皆様、熊本県蹴友団様2日間ありがとうございました。</p>
10	NIFS KANOYA FC	H	● 0 - 1	<p>後期開幕のホーム集中開催で多くの方に応援いただいた中での試合でした。</p> <p>中々相手の守備ブロックを崩せずに、無得点で終わった。</p> <p>上位に食い込むためにも勝ち点3が欲しい試合であったが、勝ちきれなかった。</p>
11	沖縄SV	A	● 0 - 3	<p>首位のチーム相手に勝ち点を獲りにいきましたが、守備に追われる時間が多く攻撃に移る際にパワーを使うことが出来なかった。</p> <p>自分たちのミスで失点を重ねてしまったので今後修正していきたい。</p> <p>2日間大雨が予想されましたが、何とか天気も持ちこたえ無事に終わることが出来ました。</p> <p>ホームでの集中開催2日間で、多くの方に応援いただきましたが、結果を残すことが出来ず残念であった。次節に向けてしっかりと準備したいと思います。</p> <p>最後に九州サッカー協会・社会人連盟様、佐賀県サッカー協会・社会人連盟様、審判団様ボールパーソンの鳥栖工業サッカー部、Brains、佐賀大学の皆様2日間ありがとうございました。</p>
12	J.FC MIYAZAKI	H	● 1 - 3	<p>各上相手に何とか勝ち点を奪いたい試合でした。</p> <p>仕事等で中々ベストメンバーを組めず、守備の意識や攻守の切り替えが遅かったように思います。</p> <p>練習も人数が揃わない状況が続いていますが、個人が自覚してコンディションを上げるように期待しています。</p> <p>最後に対戦いただいたJ.FC MIYAZAKI様、佐賀県サッカー協会様、社会人連盟様、審判団の皆様、ボールパーソンをしていただいたFC ALLURE JAPAN唐津の中学生の皆様、また、応援いただいた皆様、ありがとうございました。</p>
13	九州三菱自動車	H	● 3 - 4	<p>勝ち点が同点のチームとの負けられない試合でした。</p> <p>まず、悪天候の中、MCの中窪様をはじめ皆様のご理解・ご協力の元開催できたことに安堵しております。</p> <p>内容としては、自分たちのミスが重なることが多く、失点数が増えてしまった。</p> <p>選手たちは強い気持ちで戦っているが、なかなか結果が伴わず苦しいですが次節まで約1ヶ月空くので修正していきたい。</p> <p>最後に、運営いただいた佐賀県サッカー協会・社会人連盟様、審判団様、ボールパーソンの川副少年、対戦いただいた九州三菱サッカー部の皆様ありがとうございました。</p>
14	九州総合スポーツカレッジ	A	▲ 1 - 1 (PK2-4)	<p>後期に中々勝ち点が積み上げられていない為ぜひとも勝ち点が欲しい試合でした。</p> <p>早い時間で先制し、追加点を狙ったが決定機を決めきれず追いつかれてPK負けでした。</p> <p>連戦で厳しい戦いが続くが、チーム全員で戦い勝ち点を積み上げたい。</p> <p>最後に運営いただいた九州総合スポーツカレッジ・大分県サッカー協会社会人連盟・審判団・ボールパーソンの皆様ありがとうございました。</p>

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
15	佐賀 L I X I L	A	○ 2 - 0	<p>残留の為にはもう負けられない佐賀ダービーでした。</p> <p>選手たちには、大雨災害の中サッカーができる環境に感謝してプレーすること・全員で戦い勝ち点3を獲りにいくことを伝えゲームに臨みました。</p> <p>立ち上がりからお互いに決定機を作ったが決めきれず、雰囲気が悪くなりかけた中で先制することができた。</p> <p>後半は攻め込まれ、守備に追われる時間が長かったが全員で戦い体を張った守備ができた。ようやく後期勝ち点3を獲れて少し安心しました。</p> <p>また、佐賀ダービーということで多くの応援の方に来ていただき、ありがとうございました。</p> <p>最後に運営いただいた佐賀県サッカー協会社会人連盟、審判団、ボールパーソンのEAST KASHIMA、イベントを企画して頂いたBRUSH UP SPORTS の皆様ありがとうございました。</p>
16	海邦銀行 S C	H	▲ 2 - 2 (PK5-6)	<p>ホーム最終戦であり、自動残留の為にはぜひとも勝ち点3が欲しい試合でした。</p> <p>立ち上がりから相手に押し込まれる場面が多く、守備の時間が長かった。</p> <p>後半立ち上がりに追いつき少しずつこちらのリズムになりかけたが、シュートまで中々行けずその隙を突かれ勝ち越されてしまった。</p> <p>しかし選手たちは強い気持ちで諦めることなく走り後半 A T に同点に追いつくことができた。選手たちの頑張りに感謝です。</p> <p>P K で敗れはしたが、この勝ち点1を獲れたことをポジティブに考えたい。</p> <p>次節は宮崎集中開催ですが、けが人も多く選手選考も難しいですが全員で戦いたい。</p> <p>最後に対戦いただいた海邦銀行サッカークラブ様、遠くから来ていただきありがとうございました。</p> <p>また運営いただいた佐賀県サッカー協会社会人連盟・審判団・ボールパーソンのFINE LUZの皆様ありがとうございました。</p>
17	日本製鉄大分	A	○ 1 - 0	<p>vs日本製鉄大分サッカー部</p> <p>残留の為に勝ち点3が欲しい試合だった。立ち上がりから守備に追われる時間が多く、相手にチャンスを作られる場面が多かったが守備陣が身体を張って防いでくれた。</p> <p>中々チャンスが掴めない中、セットプレーで先制しそのまま試合終了。何とか残留を決めることが出来た。</p> <p>vs熊本教員蹴友団</p> <p>先日に残留を決めたが、最後まで勝ち点を獲りに行くことを選手たちに伝えゲームに臨んだ。</p> <p>先日からの台風の影響で暴風雨の中での試合ではあったが、相手の守備をショートパスで崩したり、自分たちの意図する攻撃が少しずつできる場面があった。</p> <p>ただフィニッシュの精度の低さ等課題も見つかった。</p>
18	熊本県教員蹴友団	H	● 0 - 2	<p>悪天候の中2日間集中開催の運営をしていただいた J. F C M I Y A Z A K I 様、宮崎県サッカー協会様、社会人連盟様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様大変お世話になりました。</p> <p>また、九州リーグ事務局様、九州審判委員会様、各県社会人連盟様、各県で運営補助を頂いた皆様、リーグ所属チームの皆様1年間大変お世話になりました。</p> <p>感謝申し上げます。来シーズンもお世話になります。よろしく願いいたします。</p>